

- 15. 試料提供の対価
- 16. カウンセリングの実施
- 17. 研究資金の調達方法
- 18. 問合せ、苦情等の窓口（連絡先）

なお、説明文書および同意文書は、次の「オーダーメイド医療実現化プロジェクト」のホームページに公開されている。

<http://biobankjp.org/public/pamph03.pdf>

遺伝情報の開示に関する考え方(必要に応じ開示の求めを受け付ける方法を含む)(項目9)

本研究で用いるバイオバンクジャパンの試料は、同意取得時に個人の遺伝情報は開示しない旨の承諾を得ているため、遺伝情報の開示は行わないものである。

他の研究機関から試料等又は遺伝情報の提供を受ける場合のインフォームド・コンセントの内容(項目10)

<上記項目2、3、6、7、9参照>

試料等の廃棄方法及びその際の匿名化の方法(項目15)

本研究で用いるバイオバンクジャパンの試料は、研究期間終了後に未使用分がある際には、酸にて処理（または、オートクレーブにて高圧高熱処理）の上、廃棄を行う。なお、当該試料はすでに匿名化及び乱数化されているものであり、あらためて_____貴機関名_____での匿名化は要しない。